

# ダイヤモンド就活ナビ2016 学生モニターレポート インターンシップ意識調査

## 【調査概要】ダイヤモンド就活ナビ2016 モニターレポート インターンシップ意識調査

- ◆調査対象 : 2016年3月卒業予定の大学院生・大学生
- ◆有効回答 : 929名
- ◆調査期間 : 2014年9月30日(火)～2014年10月7日(火)
- ◆調査方法 : Web入力フォームより記名回答

### 【回答学生の内訳】

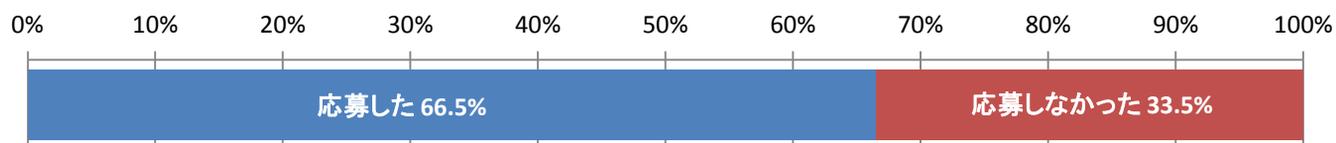
|     |                 |    |                 |
|-----|-----------------|----|-----------------|
| 国公立 | 233名<br>(25.1%) | 私立 | 696名<br>(74.9%) |
| 文系  | 643名<br>(69.2%) | 理系 | 286名<br>(30.8%) |
| 男子  | 394名<br>(42.4%) | 女子 | 535名<br>(57.6%) |

【回答の多かった大学】東京理科大学、関西学院大学、日本大学、中央大学、大阪大学、法政大学、創価大学、山口大学、甲南大学、東京女子大学、早稲田大学、(上位11大学)

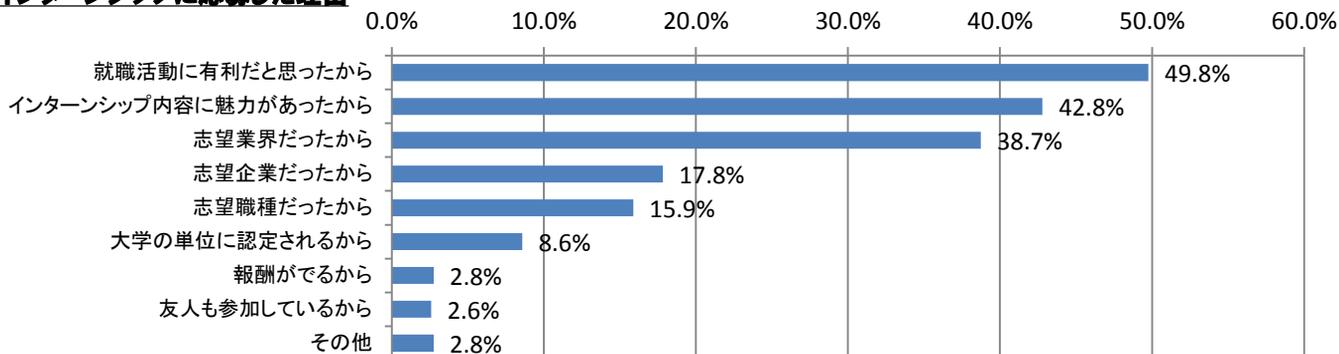
### 【大学エリア別回答学生数】

|          |      |       |
|----------|------|-------|
| 北海道      | 36名  | 3.9%  |
| 東北エリア    | 19名  | 2.0%  |
| 関東エリア    | 529名 | 56.9% |
| 甲信越エリア   | 28名  | 3.0%  |
| 東海・北陸エリア | 40名  | 4.3%  |
| 関西エリア    | 183名 | 19.7% |
| 中国・四国エリア | 50名  | 5.4%  |
| 九州・沖縄エリア | 44名  | 4.7%  |

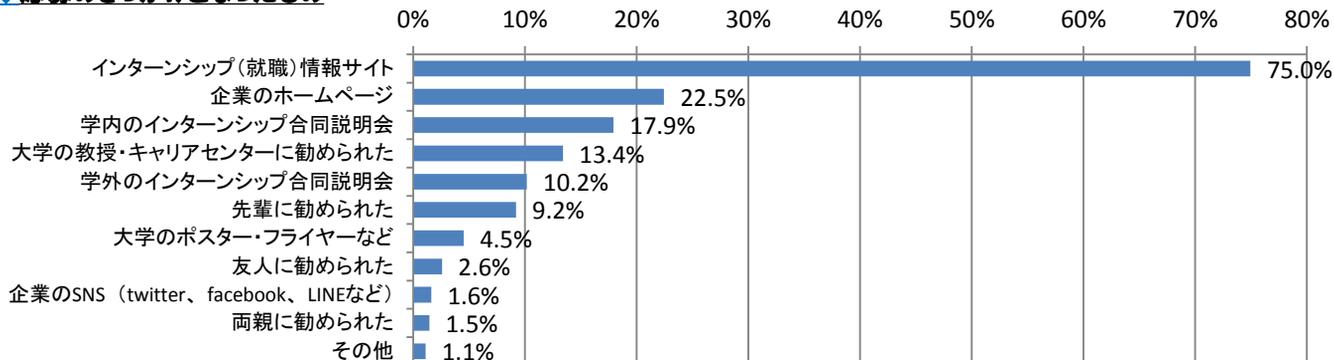
### ◆企業主催の夏期インターンシップに応募(エントリー)しましたか？



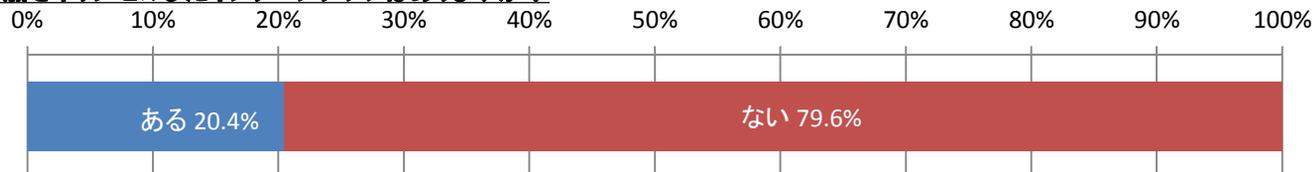
### ◆インターンシップに応募した理由



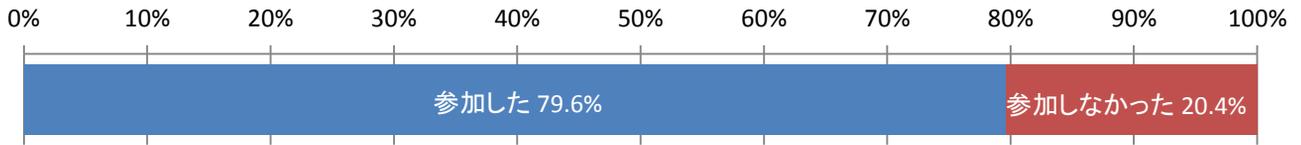
### ◆応募のきっかけとなったもの



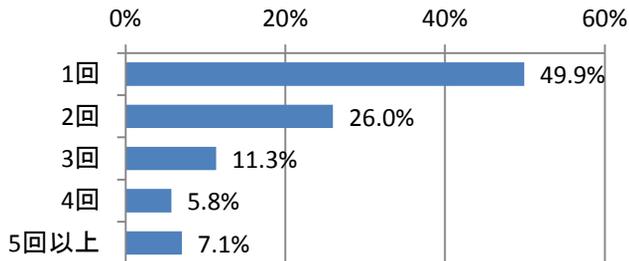
### ◆参加をキャンセルしたインターンシップはありますか？



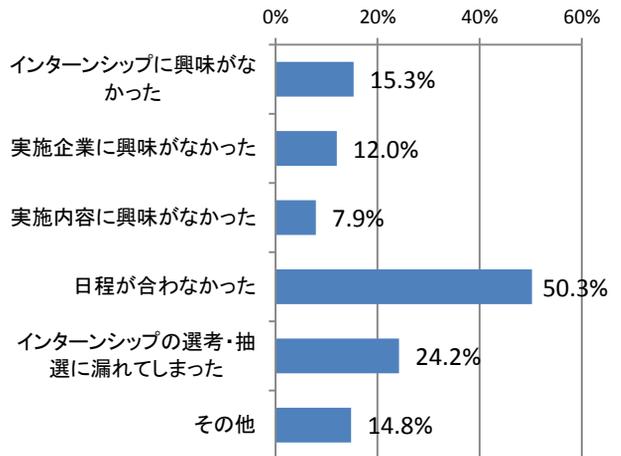
◆夏期インターンシップには参加しましたか？



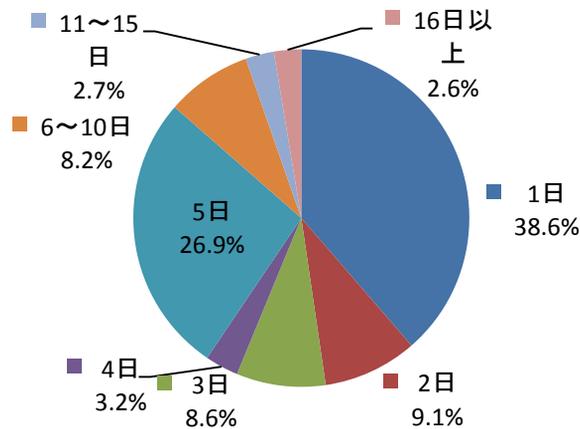
◆インターンシップには何回参加しましたか？



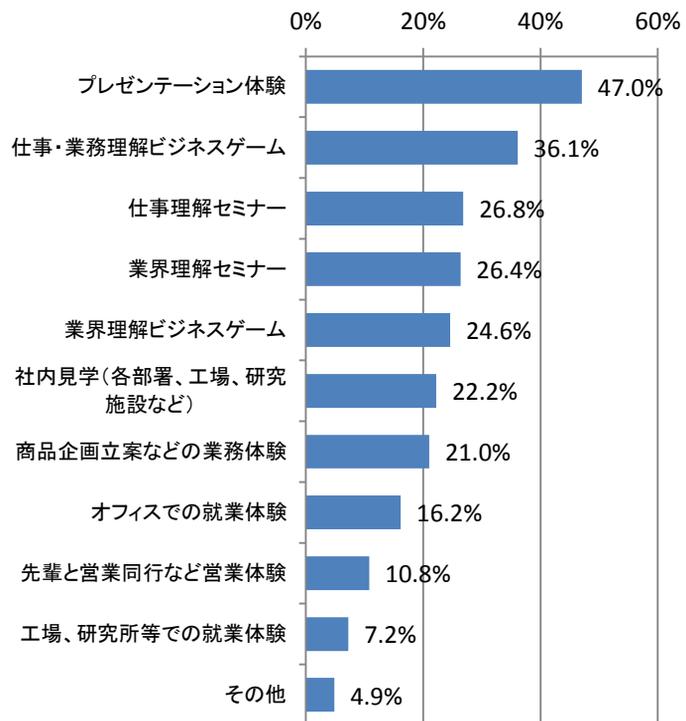
◆インターンシップに参加しなかった理由



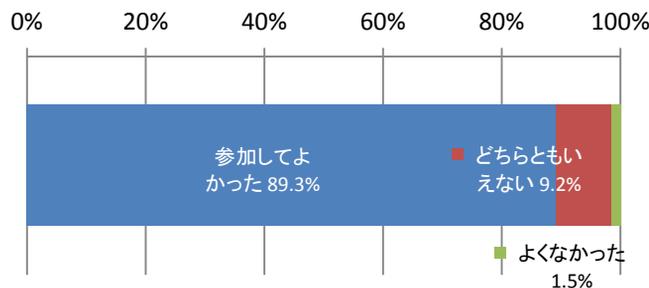
◆参加したインターンシップの期間は？



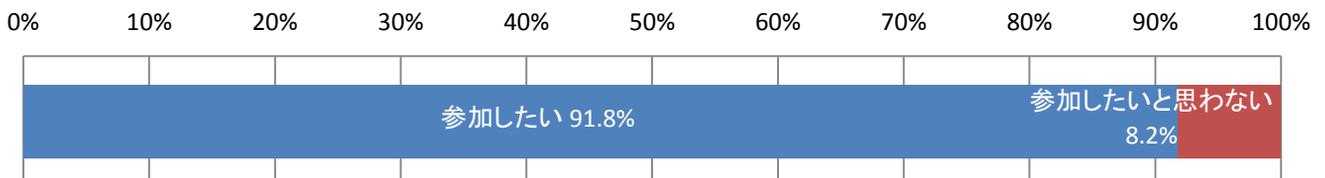
◆プログラム内容はどのようなものでしたか？



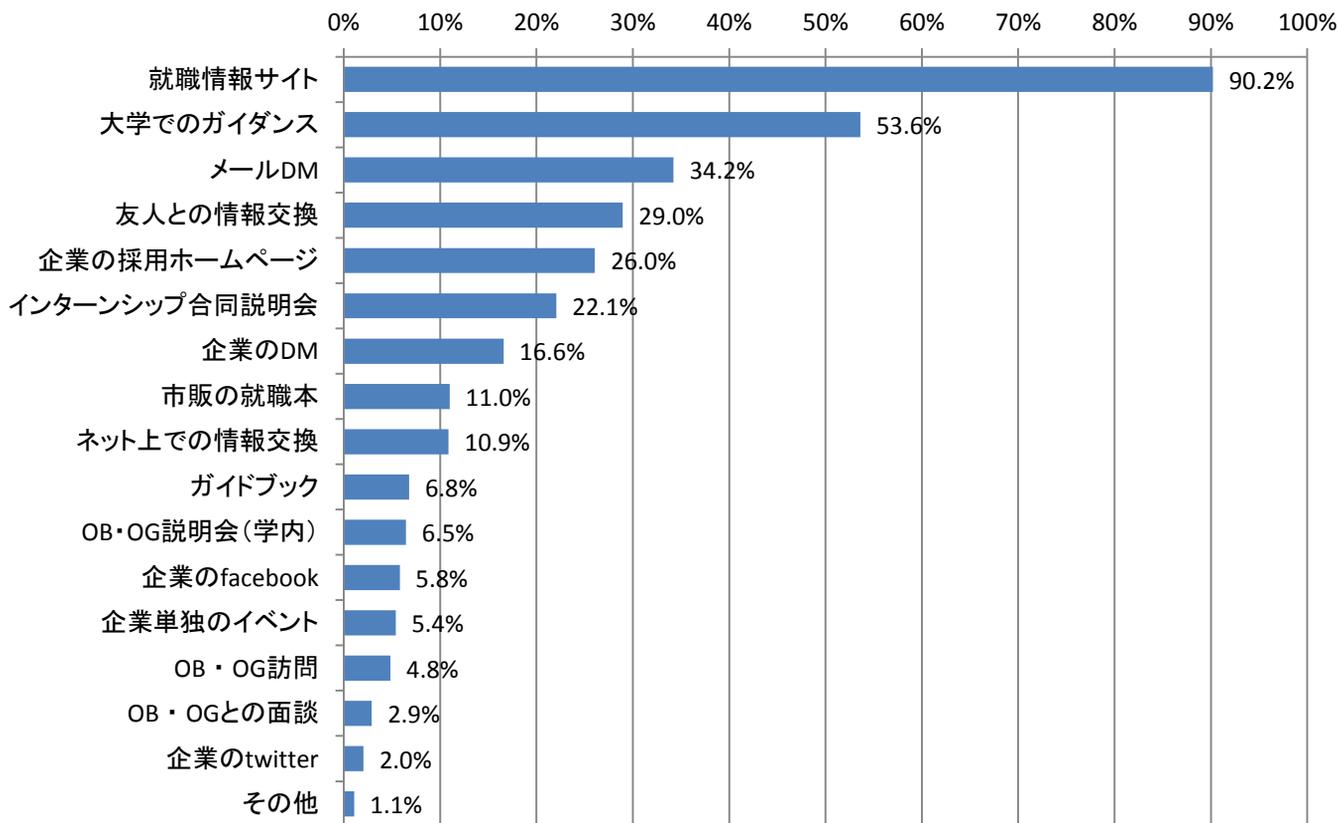
◆インターンシップに参加した感想



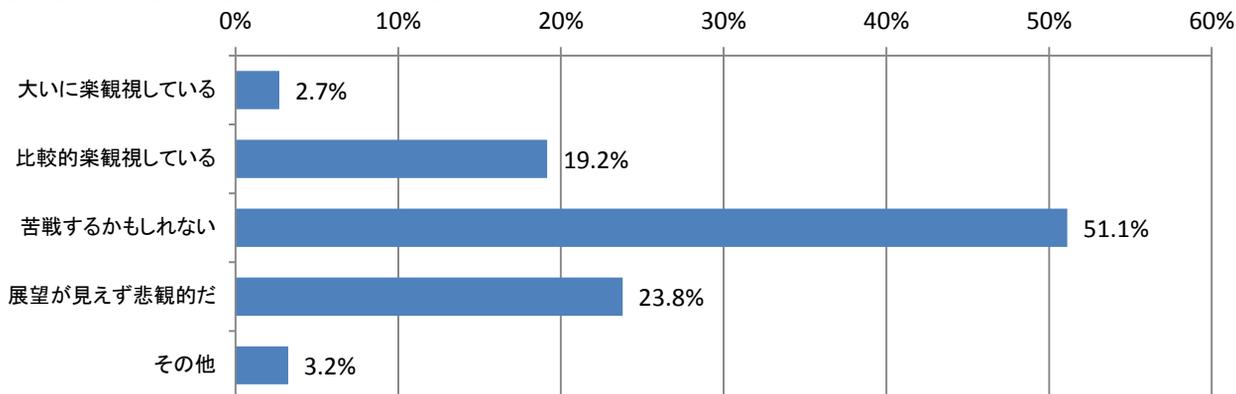
◆今後秋、冬に開催されるインターンシップに参加したいと思いますか？



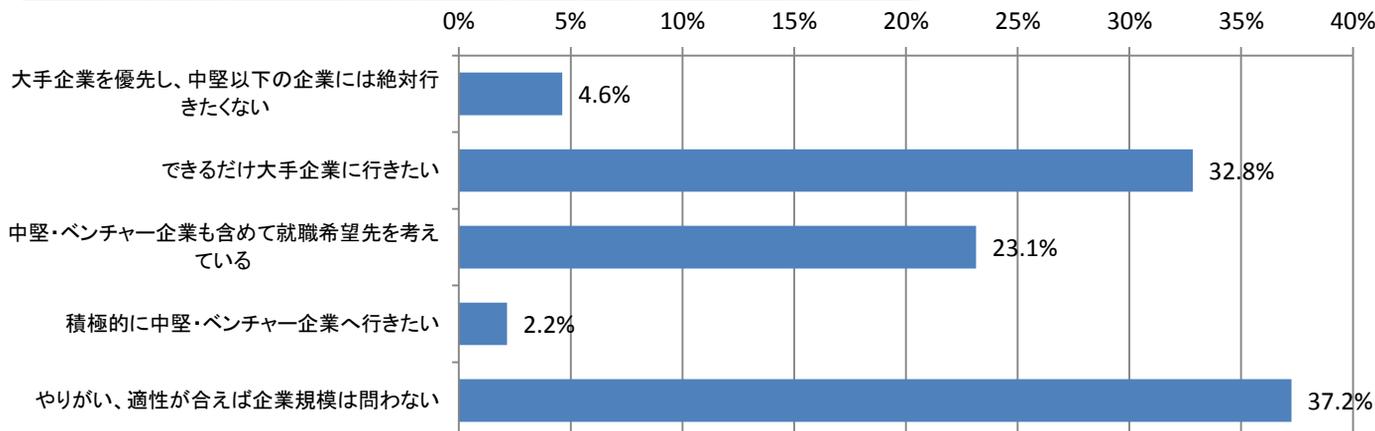
◆インターンシップ情報、就職活動準備のために何から情報収集していますか？



◆就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください



◆どんな企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください



| プログラム内容   | 日数 | 参加してよかった   |
|---|----|--|
| 業界理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験  | 5  | 一ヶ月中の飛び飛びの5日間を来社日として、その間もグループで自由に集まり課題解決・企画立案を目指すインターンシップだったが、長い時間をかけての立案だったので、深い要素まで考えられたことが良い業界理解に繋がったから。  |
| 業界理解ビジネスゲーム<br>仕事・業務理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験<br>業界理解セミナー                | 2  | 自分が知らないことを知れたし、業界の人だからこそ知ってることなどがきけたから。<br>また、参加したことによって自分がどこに就職したいかも参加前より明確になった。  |
| 先輩と営業同行など営業体験   | 3  | 会社のオフィスの雰囲気を感じることができたこと、また、営業に同行させていただき、インターンに参加した企業の仕事の一部を実際に目で見ることでできたことから、私はインターンシップに参加してよかったと感じた。インターンでの作業を通じ、これから社会人になる上で、自分が至っていないマナーや話し方に気が付くことができたと思う。<br>営業に同行させていただいた後、営業同行の際に行ったインタビューをまとめ、その上で、自分が感じたこと、考えたことをまとめる作業を行ったことも、インターンで得たことを振り返る機会になった。 |
| 商品企画立案などの業務体験<br>プレゼンテーション体験<br>業界理解セミナー                                | 5  | 社員全員の前でプレゼンというインターンで、今までに無い程に肉体的にも精神的にも苦労したが、チーム全体(27人)一丸となって物事を成し遂げるという貴重な経験をすることができた。当日まで泣きながら作業をし本当に物凄く大変だったが、これほどまでに本気になって取り組んだことが大学に入ってからなかったので参加して良かったと思う。<br>信頼できる就活仲間を得られたことも大きかった。  |
| 先輩と営業同行など営業体験<br>商品企画立案などの業務体験<br>オフィスでの就業体験<br>業界理解ビジネスゲーム<br>業界理解セミナー | 3  | 本当にこの仕事はしたくないと思い、逆にやりたいことが浮かび上がってきた。<br>また、どのような環境で、そしてどのような人たちとともに働きたいかがわかりかけてきた。   |
| 商品企画立案などの業務体験<br>プレゼンテーション体験<br>仕事理解セミナー                                | 3  | 興味があった業界の仕事内容が理解できたから。職員の方々の話や企画立案のグループワークなどを通して今後本格的に就職活動を始めていく上ですべきことが見えてきたから。   |
| 商品企画立案などの業務体験<br>オフィスでの就業体験   | 1  | 希望職種を体験してみることで、自分の想像してたものと違うという認識もできましたし、今の自分になが足りたのか、何を身につければ良いかということも割とはっきり見えました。<br>実際に働いている社員の方と接することで、雰囲気もわかってインターンシップに参加してとても良かったです  |
| 商品企画立案などの業務体験<br>プレゼンテーション体験  | 30 | 学生の社会を見る視点と社会人の社会を見る視点に差があることを理解できて良かった。   |
| 業界理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験  | 1  | 自己分析をするために、チームごとに分かれて、自分の自慢できることや悩み事を話し合い、アドバイスをもらうことで、自分とはまた違った考え方が、自分の考えに影響を与えられたから。   |
| 仕事理解セミナー  | 1  | その会社についてだけでなく、社員の方の人柄を知ることができたから。<br>内定者の方のお話を聞いたのでどのように就活を行なったかなどについても知ることができたから。   |
| オフィスでの就業体験  | 23 | 研究室でしている研究が、企業の研究においても役に立つことがわかったから。<br>働くということがどういうものなのか少しわかった気がするから。   |
| 商品企画立案などの業務体験<br>オフィスでの就業体験   | 60 | 仕事のスピード感、社員のコミットの度合い、自分の詰めの甘さがわかった。<br>その業界のイメージが具体化した。  |
| 先輩と営業同行など営業体験<br>商品企画立案などの業務体験<br>オフィスでの就業体験<br>業界理解セミナー<br>仕事理解セミナー    | 5  | 普段の生活であまり関わることのないBtoB企業について詳しく知り、実際の業務を体験することができたから。   |
| 業界理解ビジネスゲーム<br>仕事・業務理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験<br>業界理解セミナー<br>仕事理解セミナー    | 5  | プレゼンテーションを通して、業界についての理解を深めることが出来た。グループワークを行なったことで、他大学の方とも交流することができ良い刺激となった   |
| 仕事・業務理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験<br>社内見学(各部署、工場、研究施設など)                    | 5  | 特殊な職種のコースに参加したため、普段のような仕事をしているのかを知ることができ、またその職種の社会人の方ともお話しすることができたので、モチベーションをあげることができた。  |
| 工場、研究所等での就業体験   | 9  | 説明会だけでは感じられないであろう職場の雰囲気を実際に感じられたのが良かった。<br>また、インターンで実際に働くということを経験して、自分がどういった業界、職種を選ぶのか考えるきっかけになったのでとても良かった。  |
| 商品企画立案などの業務体験<br>オフィスでの就業体験<br>プレゼンテーション体験<br>社内見学(各部署、工場、研究施設など)       | 5  | 自己理解、業界・企業理解ができ、仕事に対する自分の考え方を持つことができた。またどんな人と仕事したいかとか、どんなことをみて採用しているかなど就職活動に有利になりそうなことも聞いたので。  |
| プログラム内容   | 日数 | どちらともいえない  |
| 業界理解ビジネスゲーム   | 1  | 就活準備の側面が強かった   |
| 商品企画立案などの業務体験<br>仕事・業務理解ビジネスゲーム   | 3  | 率直に言うと、1日目と2日目のゲーム中心の内容は他の参加者と仲良くなるだけで、あまり社会にでる上では必要なように思う。ただ、自分はIT業界には興味がないと分かったことは良かった。  |
| 仕事・業務理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験   | 5  | グループワークを通して自分の得意不得意を自覚できた。<br>しかし会社や業務の様子はあまり分からなかった。  |
| 商品企画立案などの業務体験   | 7  | インターンシップ自体は学ぶこともおおかつが学業が多忙を極める時期だったこともありインターンシップに時間を割いている間に研究に大きく遅れをとってしまったため。   |
| 工場、研究所等での就業体験<br>業界理解ビジネスゲーム<br>業界理解セミナー                                | 4  | 就業体験の日は、正直バイトの代わりのように感じました   |
| 商品企画立案などの業務体験   | 14 | 業界と自分のイメージのマッチ、ミスマッチを見つけ出せた点ではよかったと思うが、インターンシップならではのことは特に何も無いように感じてしまった。   |
| 業界理解ビジネスゲーム<br>仕事・業務理解ビジネスゲーム<br>プレゼンテーション体験                            | 5  | ゲームを通じて仕事の内容を理解することはできたが、職場の雰囲気等は理解することができなかった。  |
| プログラム内容   | 日数 | よくなかった   |
| その他   | 1  | プログラムがたいへん内容の薄いものであったため。「就活の心構え」とも言うべき内容に関する講習と、ごく簡単なグループワークしかおこなわれず、昨今の業界事情はおろか当該企業の業務についても深く知ることができなかった。   |
| 仕事・業務理解ビジネスゲーム  | 1  | 他のインターンシップに比べて、参加者のレベルも低く、張り合いがなかった。ワンデイとはいえ、選考してほしいなと思った。また、時間が少なく慌たしだったので、今度は複数日に参加したいと思った。  |
| 業界理解ビジネスゲーム   | 1  | 社員にやる気がなかった  |
| 先輩と営業同行など営業体験<br>オフィスでの就業体験   | 10 | 言われていた内容とほぼ違ったため   |